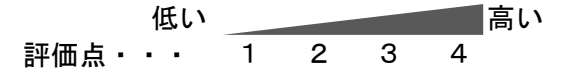


おだわら市民交流センターUMECO指定管理者自己評価表（令和7年度分）



【機能の達成状況】

名称		評価点	評価の理由
拠点機能		4	企画展・アクティブサロンへ多くの登録団体の参加を募り、各団体の活動状況等の発表の場を提供することにより、UMECOの機能を活用し市民活動（団体）の発展につなげた。団体登録の更新・新規登録に注力し登録団体拡大につなげた。また、「UMECOだより」10周年記念号を発行、登録団体を含めたUMECOの歩みを紹介した。
相談・支援機能		3	県の相談員による相談会を開催し、専門的な相談を受けることで団体等の活動発展につなげた。またUMECOのスタッフも同席することでスキルアップを図った。
協働支援機能		3	従前より実施している市内商業施設でのイベントを予定通り開催することで、パフォーマンス主体団体の活動発表の場を提供し認知度を上げた。放課後子ども教室等への団体参加の機会は広がったが、地域活動団体の連携には至らなかった。
学習・体験機能		4	近隣の大学の新生を対象にした課外授業に協力することで市民活動やボランティアの認識向上につなげた。また、従来通り高校へ出張講座を開催し、ボランティア参加を呼びかけた。参加者の目的が従前と変化はしているが、登録団体の協力により計画通り実施しボランティア意識の向上に努めた。
交流・コーディネート機能		4	神奈川県と共催によるパートナーシップミーティング in 県西を、従前の小田原市・南足柄市と大井町に加え、新たに箱根町の参加を得て協力により開催し、多様な団体の参加を得て活発な交流会となり、多くの団体のつながりに広げた。その他、市民活動を通じいきいき楽しく毎日を過ごしている団体の交流会を開催し、情報紙で紹介することで市民活動の楽しさを伝えた。UMECO祭りには多くの市民の来館があり、また新春交流会には多くの団体が参加し交流につなげた。
情報の集約・発信機能		3	計画通りの情報誌（UMECOだより）発刊やFM小田原への団体出演を促進し、団体情報を発信することで団体の活動支援を行った。更新したホームページによる団体の情報発信に努めた。
その他	男女共同参画	3	市人権・男女共同参画課と協働で企画展示を計画通りに実施し、また独自に企画展示を開催することで、市民の方の意識向上につなげた。
	国際交流	3	市文化政策課と協働で「国際交流フェスタ」を開催し、市民活動登録団体も含めた国際交流団体と市民の方たちとの交流を進めた。

【コンセプトの達成状況】

名称		評価点	評価の理由
誰でも気軽に つながりを生み出す きっかけの場		3	UMECO企画展や、情報誌（UMECOだより）での団体事業等の紹介拡充により、登録団体の活動を発表・紹介することで、事業に接した方たちの関心を高めることができ、各種事業への参加へつながった。パートナーシップミーティングにおいて多様な団体のつながりを広めた。
シェアしながら それぞれの思いが つながる 行動の場		3	多様な市民の方々を対象に各種交流会を開催し、交流の場を広げることで協働連携の始まりとした。市民活動団体に情報紙「UMECOだより」・ホームページへの投稿やFMおだわらへの出演を紹介・勧誘することで団体情報の拡充につなげた。

地域の課題を解決する行動を社会貢献につなげる実現の場	3	パートナーシップミーティングを、初めて箱根町も加わり、4市町村の協力を得て開催することで、市民活動団体と多様な主体との協働・連携による社会貢献につなげた。また、HELLO! UMECOにより、市民や関連団体へ情報提供することで、市民活動団体と地域活動団体とのつながりを計画した。
----------------------------	---	---

【その他】

評価項目	評価点	評価の理由（評価点を2又は3とした場合で特別な理由があるとき、1又は4とした場合に記載）
センターの使用許可	4	令和8年2月の予約システム更新に伴い、操作方法や手続に関する運用が変更したことにより多少の混乱を生じたが、利用者への窓口対応では特に大きな問題もなく進めることができた。さらに、より適切な受付業務に向け、職員間での操作研修及び運用方法の検討を都度行なった。今後は、出された意見を基に、業務のマニュアル化を進めていく。
・会議室の許可等	4	
・市民活動プラザの許可等	4	
センターの維持管理	3	令和7年度の「利用者アンケート」の中では、清掃については87.6%が満足という回答であった。施設内設備については、定期的な保守点検を実施し、故障や破損に備えるとともに、突発的な修繕や部品交換にも迅速に対応することができた。
・印刷機の維持管理	3	
・清掃業務	4	
・建築設備の保守管理	3	
・備品等保守管理	4	
・防火管理業務	3	
事業計画・報告等に関する業務	3	事業計画書等の作成及び提出については、おだわら市民交流センターの管理運営に関する基本協定書に基づき遂行できた。
・事業計画書及び収支予算書等の作成提出	3	
・事業報告書の作成及び提出	3	
事業評価に関する業務	4	毎年「利用者アンケート」を実施し、利用者からの意見、要望等の収集に努めるとともに、受付窓口では明るく快活な接客を行い、利用者との円滑なコミュニケーションを図った。令和8年の予約システム更新に伴う操作方法が分からない利用者に対し、丁寧に操作方法の案内を行った。運営協議会を定期的実施し、運営状況や事業等の報告をこまめに行うとともに、多面的な視点からの意見を伺うことができた。
・履行状況の報告	4	
・利用者の意見、要望の収集	4	
・利用者会議の実施	4	
・市との定例会議の開催	4	

施設利用者の安全管理及び危機管理	3	できる範囲での注意喚起を行い、利用者の安全な利用に努めている。
市主催事業等への協力	4	市の先行予約については、一般の先行予約の前に優先的に受付を行っている。駐車場料金については、令和7年度では680件、506,700円の免除を行った。